

わたしの好きな絵本

「今月の一冊～わたしの好きな絵本～」（9月）

<ご紹介者>

矢祭町長 佐川 正一郎

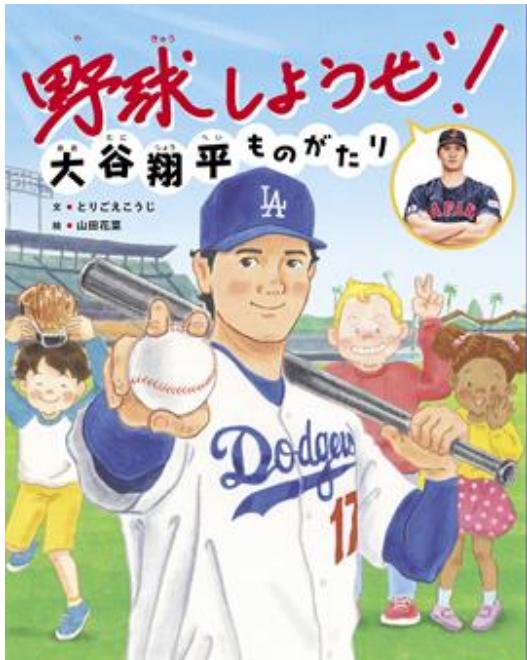
矢祭町子ども読書の街づくり推進委員会委員長



『野球しようぜ！大谷翔平ものがたり』

とりごえこうじ 文／山田花菜 絵／世界文化社

対象：小学生から高齢者まで



内容のご紹介

最も暑い夏を過ごしました。残暑も厳しいので体調管理はしっかりと注意をして下さい。今月ご紹介する絵本は、「大谷翔平選手のものがたり」です。野球は、国民的なスポーツで皆から愛されるものです。そして、夏の甲子園大会は、全国民を一つにする力があります。この絵本から学んでほしいことは、夢や目標を持つことの大切さです。それぞれの人生の中で、何を持つかです。

先日、若鮎チャレンジサポート事業の報告会がありました。記録的な暑さの中で、それぞれの結果を出した努力は素晴らしいことです。スポーツは自身の励みにもなり、国や町の人達に元気を与えます。また、スポーツに打ち込んだ選手の強みは、フェアプレーの精神で物事にチャレンジするところです。

子どもたちの成長を願い、見守っていきたいと思っています。

メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手の幼少期から現在に至るまでの軌跡をたどった絵本。常に夢を描き挑戦を続けてきた大谷選手の半生を描いた物語。野球を始めた子どもたちはもちろん、すべての子どもたちが夢をもって挑戦する励みになる絵本です。物語では幼少期から日本プロ野球、MLB、WBCでの活躍、全国小学校へのグラブ寄付、ドジャース入団までを紹介し、巻末には大谷選手のことがよくわかるインタビューや写真、手形を入れた「新聞」ページも掲載しています！

(紹介文:世界文化社／矢祭もったいない図書館)